

農薬類水質検査業務仕様書

1. 検査対象 飯詰浄水場の原水とする。
2. 検査内容 次表に掲げる各農薬成分の水質検査を6月及び9月に行うものとする。
3. 検査方法 「水質管理目標設定項目の検査方法」の最新版
(環境省水・大気観光局環境管理課長通知 平成15年10月10日付け健水発第1010001号
(最終改正版))によるものとする。

番号	農 薬 名	目標値(mg/L)	検査方法
1	1, 3-ジクロロプロベン(D-D) 注1)	0.05	PT-GC-MS法、HS-GC-MS法
3	2, 4-DPA	0.02	固相抽出-誘導体化-GC-MS法、 固相抽出-LC-MS法、LC-MS法
5	MCPA	0.005	LC-MS法
7	アセフェート	0.006	LC-MS法
8	アトラジン	0.01	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
11	アラクロール	0.03	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
12	イソキサチオン 注2)	0.005	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
15	イソプロチオラン (IPT)	0.3	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
16	イプフェンカルバゾン	0.002	LC-MS法
18	イミノクタジン	0.006	固相抽出-HPLC-ポストカラム法、 溶媒抽出-HPLC-ポストカラム法、 固相抽出-LC-MS法
21	エトフェンプロックス	0.08	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
23	オキサジクロメホン	0.02	LC-MS法
24	オキシ銅 (有機銅)	0.03	固相抽出-LC-MS法、LC-MS法
26	カズサホス	0.0006	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
27	カフェンストロール	0.008	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
28	カルタップ 注5)	0.08	LC-MS法
29	カルバリル	0.02	固相抽出-HPLC法、HPLC-ポスト カラム法、固相抽出-LC-MS法、L C-MS法
30	カルボフラン	0.0003	固相抽出-LC-MS法、LC-MS法
31	キノクラミン (ACN)	0.005	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
32	キャブタン	0.3	固相抽出-GC-MS法
33	クミルロン	0.03	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
34	グリホサート	2	誘導体化-HPLC法、HPLC-ポスト カラム法、誘導体化-固相抽出-LC- MS法
35	グルホシネート	0.02	誘導体化-固相抽出-LC-MS法
36	クロメブロップ	0.02	LC-MS法
38	クロルピリホス 注2)	0.003	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
39	クロロタロニル (TPN)	0.05	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
40	シアナジン	0.001	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法

41	シアノホス (CYAP)	0.003	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
42	ジウロン	0.02	固相抽出－LC－MS法、LC－MS法
43	ジクロベニル	0.03	固相抽出－GC－MS法
45	ジクワット	0.01	固相抽出－HPLC法、固相抽出－LC－MS法
47	ジチオカルバメート系農薬 注8)	0.005(二酸化炭素として)	HS－GC－MS法
49	シハロホップブチル	0.006	固相抽出－GC－MS法
50	シマジン (CAT)	0.003	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
51	ジメタメリン	0.02	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
53	シメトリン	0.03	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
54	ダイアジノン 注2)	0.003	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
55	ダイムロン	0.8	固相抽出－LC－MS法、LC－MS法
56	ダゾメット、メタム(カーバム)及びメチルイソチオシアネート 注9)	0.01(メチルイソチオシアネートとして)	PT－GC－MS法
58	チウラム	0.02	固相抽出－LC－MS法
60	チオファネートメチル	0.3	固相抽出－HPLC法、固相抽出－LC－MS法、LC－MS法
61	チオベンカルブ	0.02	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
62	テフリルトリオン	0.002	LC－MS法
64	トリクロピル	0.006	固相抽出－誘導体化－GC－MS法、固相抽出－LC－MS法、LC－MS法
66	トリシクラゾール	0.1	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
67	トリフルラリン	0.06	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
69	パラコート	0.01	LC－MS法
71	ピラクロニル	0.01	LC－MS法
72	ピラゾキシフェン	0.004	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
73	ピラゾリネート (ピラゾレート)	0.02	LC－MS法
75	ピリプチカルブ	0.02	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
76	ピロキロン	0.05	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
77	フィプロニル	0.0005	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
78	フェントロチオン (MEP) 注2)	0.01	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
80	フェリムゾン	0.05	LC－MS法
82	フェントエート(PAP)	0.007	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
83	フェントラザミド	0.01	LC－MS法
84	フサライド	0.1	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
85	ブタクロール	0.03	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
86	ブタミホス 注2)	0.02	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
87	ブプロフェジン	0.02	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
88	フルアジナム	0.03	LC－MS法
89	プレチラクロール	0.05	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
91	プロチオホス 注2)	0.007	固相抽出－GC－MS法
93	プロピザミド	0.05	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
94	プロベナゾール	0.03	固相抽出－LC－MS法
95	プロモブチド	0.1	固相抽出－GC－MS法、LC－MS法
96	ベノミル 注11)	0.02	固相抽出－LC－MS法、LC－MS法
98	ベンゾビシクロン	0.09	LC－MS法

99	ベンゾフェナップ	0.005	LC-MS法
100	ペンタゾン	0.2	固相抽出-誘導体化-GC-MS法 固相抽出-LC-MS法、LC-MS法
101	ペンディメタリン	0.3	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
102	ペンフラカルブ	0.02	固相抽出-LC-MS法、LC-MS法
105	ホスチアゼート	0.005	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
107	メコクロップ(MCPP)	0.05	固相抽出-誘導体化-GC-MS法 固相抽出-LC-MS法、LC-MS法
108	メソミル	0.03	HPLC-ポストカラム法、固相抽出- LC-MS法、LC-MS法
110	メチダチオン(DMTP)	0.004	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
114	メプロニル	0.1	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法
115	モリネート	0.005	固相抽出-GC-MS法、LC-MS法

- 注1) 1, 3-ジクロロプロペン(D-D)の濃度は、異性体であるシス-1, 3-ジクロロプロペン及びトランス-1, 3-ジクロロプロペンの濃度を合計して算出すること。
- 注2) 有機リン系農薬のうち、EPN、イソキサチオン、イソフェンホス、クロルピリホス、ダイアジノン、フェントロチオン(MEP)、ブタミホス、プロチオホス及び馬拉チオン(馬拉ソ)の濃度については、それぞれのオキシソンの濃度も測定し、それぞれの原体の濃度と、そのオキシソン体それぞれの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。
- 注3) エンドスルファン(ベンゾエピン)の濃度は、異性体である α -エンドスルファン及び β -エンドスルファンに加えて、代謝物であるエンドスルフェート(ベンゾエピンスルフェート)も測定し、 α -エンドスルファン及び β -エンドスルファンの濃度とエンドスルフェート(ベンゾエピンスルフェート)の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。
- 注4) オリサストロビンの濃度は、代謝物である(5Z)-オリサストロビンの濃度を測定し、原体の濃度と、その代謝物の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。
- 注5) カルタップの濃度は、ネライストキシンとして測定し、カルタップに換算して算出すること。
- 注6) グリホサートの濃度は、代謝物であるアミノメチルリン酸(AMPA)も測定し、原体の濃度とアミノメチルリン酸(AMPA)の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。
- 注7) クロルニトロフェン(CNP)の濃度は、アミノ体の濃度も測定し、原体の濃度とアミノ体の濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。
- 注8) ジチオカルバメート系農薬の濃度は、ジネブ、ジラム、チウラム、プロピネブ、ポリカーバメート、マンゼブ(マンコゼブ)及びマンネブの濃度を二硫化炭素に換算して合算して算出すること。
- 注9) ダゾメット、メタム(カーバム)及びメチルイソチオシアネートの濃度は、メチルイソチオシアネートとして測定すること。
- 注10) フェンチオン(MPP)の濃度は、酸化物であるMPPスルホキシド、MPPスルホン、MPPオキシソン、MPPオキシソンスルホキシド及びMPPオキシソンスルホンの濃度も測定し、フェンチオン(MPP)の原体の濃度と、その酸化物それぞれの濃度を原体に換算した濃度を合計して算出すること。
- 注11) ベノミルの濃度は、メチル-2-ベンツイミダゾールカルバメート(MBC)として測定し、ベノミルに換算して算出すること。